

入居企業紹介 その155

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 芙蓉実業株式会社

「お客様の設備を守り、ものづくりの発展を支えていく！」



取締役 所長 森 正樹さん、システムインテグレーター 宮下 康さん、
副所長 大久保 誠さん、渋谷 麻紀子さん

【代表プロフィール】

芙蓉実業株式会社 相模原事業所
取締役 相模原事業所所長 兼 技術部長 森 正樹 (もり まさき)
長野県出身、相模原市在住 49歳
F A 開発部 課長 システムインテグレーター 宮下 康 (みやした やすし)
富士吉田市出身、日野市在住 47歳

森さんは専門学校を卒業後、電気設備の技術者として芙蓉実業に入社し、相模原事業所の開設を機に住まいを相模原市内に移されました。仕事が忙しいこともあって体を動かす機会が少なくなりましたが、高校時代には日本の武道で、体軸の変化によって攻防を展開する“躰道”(たいどう)をされていたそうです。最近には手に入りづらくなった山梨県のウイスキー蒸留所で作られる“白州”がお好きとのこと。

宮下さんは富士吉田市内の高校を卒業した後、新潟の大学に進学して機械工学を学びました。その後、甲府の企業に就職、35歳で芙蓉実業に入社し、日野市に新設された事業所に配属となって、ロボットなどのF A 機器の設計業務を担当しました。ずっと地元に戻ることを希望していましたが、新たな勤務地が相模原となり、少し複雑な心境にあるそうです。日本酒が好きで、特に新潟のお酒がおいしいとのこと。

【芙蓉実業株式会社のご紹介】

芙蓉実業株式会社は昭和41年設立、創業者は現会長である山下佐紀氏で本社は山梨県富士吉田市に所在します。大型施設の電気・空調設備の設計・施工業務から始まり、今では新エネルギーやF A ・ロボットシステム、電子部品・制御部品も取り扱うようになるなど、時代の流れとともに事業を拡大してきました。



メーカー工場内電気工事の様子

創業当初から「地元密着型で、お客様の設備をお守りする」ことを大切にし、大企業であるファナック社(本社：山梨県忍野村)とは長い信頼関係もあって、平成15年頃からはF A 関連事業に乗り出すこととなりました。現在ではファナックロボット会の会員となっていて、北関東から甲信越までと広い事業エリアをカバーしています。

【相模原事業所の役割】

相模原事業所ではF A やロボットの設計、開発を行っています。芙蓉実業は電気、空調・衛生設備の設計・施工が主要事業となっていますが、F A ・ロボットシステム事業も取引が着実に増え、現在では全体の約3割を占めるようになりました。自動ラインのハンドリングから食品製造ラインまでと、幅広い分野でロボットの開発を行なっていて、相模原事業所では自社製品の開発にも取り組んでいくとのこと。



産業用ロボット(主にファナック製)を用いた設備を得意とし、生産ラインの自動化について、ご提案からアフターサービスまでを行っている。

【今後の目標】

相模原市は首都圏内にあり製造業も多く、また、産業用ロボット関連の取り組みにも熱心で、芙蓉実業が事業エリアを拡大していくためにも最適な立地と言えます。

本社がある富士吉田市でも近年、学童数が減少するなど、芙蓉実業としても人材確保が課題となっています。そのためにも新たな拠点を基盤にし、特に人材育成に注力することで芙蓉実業がさらに成長し、お客様の設備を守るという役割をしっかりと果たすことで、広く産業界に貢献していきます。(SIC片山)

芙蓉実業株式会社
SIC-1 105号室
URL:<http://fuyouj.jp/>

入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲載していますので、ご覧ください。

- 8月7日(火) 動物アレルギー検査(株) 読売新聞 - 愛犬のアレルギー原因特定 -
- 8月10日(金) 高瀬総合法律事務所 相模経済新聞 - 「働き方改革」でどう変わる? -

「SIC 入居者交流会」 食欲の秋! ご飯祭り!!

日時: 9月18日(火) 18:00 ~ 20:00
会場: SIC-1 ロビー
参加費: お一人様 1,000円

普段、なかなか交流する機会のない入居者の皆様と SIC スタッフも交え、一緒にご飯のお供を楽しみませんか?

Point① ミニ丼グランプリ開催!

SIC スタッフや入居企業の皆様が考案・調理したオリジナルミニ丼のコンテストを開催します。優勝チームは参加者の投票によって決定します。豪華商品をご用意しています!



Point② 五島 BAR 開店!

SICの五島による「五島 BAR」を今年も開店します。お好みのお酒をセレクトいたします。

- 途中参加も大歓迎です!!
- 出店企業を募集しています!!

例えば、「ピムス」!?



- お問い合わせ先 担当: 大谷 (SIC-2)

「SIC 空き室情報」

SICの空き室情報です。

- セミラボ: 実験、評価、分析などのウェットラボとして、設計、試作など研究開発ラボとして、目的に合わせてご利用いただけます。
- スモールオフィス: 数名での事業活動に最適なオフィスとしてご利用いただけます。

増床・移転をご希望の方はご検討ください。

- ※ お問い合わせ先 担当: 大谷・稲垣 (SIC-2)

空き室情報!

SIC 空き室情報 (平成30年9月3日現在) ※お気軽にお問い合わせください。

SIC-1	○スモールオフィスA (23.6㎡)	303号室
	○スモールオフィスA (23.6㎡)	305号室
	○スモールオフィスA (23.6㎡)	309号室
	○スモールオフィスB (17.3㎡)	319号室
SIC-2	△セミラボ (50.2㎡)	207号室
※2019年1月以降入居可能		

お知らせ

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。

「The HINT41」(SIC ミニセミナー)

ケースに学ぶ!! 上手な銀行借入れ ~ 企業成長に活かす資金調達 ~

- 日時: 平成30年9月20日(木) 17時30分~19時00分
- 会場: SIC-2 大会議室 ● 参加費: 無料(定員20名)

皆さまは、「銀行からの借入れに思ったより時間がかかった」「計画通りに返済ができず、銀行にリスケジュールをお願いするようになった」などの経験はありませんか?

資金調達の手段として最も多いのは、銀行からの借り入れです。事業を発展させる、または事業を継続させるため、銀行とうまく交渉を進めるためのポイントを、長年企業を財務面から支援してきた川津公認会計士を講師に迎え、皆さまと一緒に考えていきます。

<講師>

川津公認会計士事務所 代表 川津 文武氏

平成16年の独立・開業後、顧客の悩みを解決し安心を創造することを理念に掲げ、会計・税務を通じた企業の成長サポートに取り組んでいる。

(事例) 支払いが先行して資金が足りなくなる?

設備を導入したいが、手元の資金では心もとない…

「借入れの目的が不明確」と言われた…

計画通りに返済できなかったらどうする?

※事例は一部変更になる場合があります。

- お問い合わせ先 担当: 樽川 (SIC-1)



-2nd-

産業用ロボットビジネスフォーラム

~ 「ロボットビジネス」でチャンスをお逃しませんか? ~

SYSTEM INTEGRATOR

本フォーラムでは、「Sler 協会」が担う役割や今後のビジネス展望について、Sler 協会の久保田会長からご講演いただくほか、ロボットビジネスにおける「ネットワーク構築の重要性」について、各地で活躍するロボット関連事業者の皆様をお迎えして議論いたします。今後、ロボット市場は、大きなビジネスになることが見込まれます。ロボットビジネスに関するネットワークに参画したい方、地域内外を問わず、ご来場をお待ちしています。

- 日時: 平成30年10月2日(火) 16:00~19:40
- 会場: サン・エールさがみはら
- 参加費: 無料(定員150名)

ー基調講演 16:05 ~

Sler 協会設立と今後のビジネスについて

講師: FA・ロボットシステムインテグレーター協会 会長

久保田 和雄氏 (三明機工株式会社 代表取締役社長)

ーパネルディスカッション 16:35 ~

地域間でのネットワーク構築の重要性について

ファシリテーター:

(一社)日本ロボット工業会 システムエンジニアリング部会長 小平 紀生氏 (三菱電機株式会社 F A システム事業本部 機器事業部 主席技監)

パネリスト:

- ・三明機工株式会社 代表取締役社長 久保田 和雄氏 (静岡県静岡市)
- ・リンクウィズ株式会社 代表取締役 吹野 豪氏 (静岡県浜松市)
- ・株式会社イブ・アール・テクノセンター 取締役・企画営業本部長 横山 考弘氏 (岐阜県各務原市)
- ・JET 株式会社 代表取締役 遠藤 法男氏 (神奈川県相模原市)
- ・株式会社ミナミ工機 取締役 南 篤史氏 (神奈川県相模原市)

ー交流会・名刺交換会 18:40 ~

- お問い合わせ先 担当: 樽川 (SIC-1)



編集後記

9月1日: 防災の日、2日: 日本が降伏文書に調印し第二次世界大戦が終結した日、13日: 世界の法の日、21日: 世界アルツハイマーデー、30日: 交通事故死ゼロを目指す日と、毎日が~の日となっています。毎日が誰かの誕生日で、毎日が誰かの大切な日です。SICでは、8月30日SIC-2増築棟の起工式を行いました。地鎮祭を含めた大切な日でした。9月から建設工事が始まり、2019年8月まで色々とお掛けいたします。どうぞ、ご理解とご協力を頂けますようお願いいたします。SICホームページ上で進捗状況をお知らせする予定です。 荻島